

# 福井の観光業で福鉄を盛り上げよう

3-E班

初めに、この研究テーマに設定したのは、福鉄の利用者が減っていることと鉄道の利用が車よりも地球温暖化などの環境問題に良いというお話を聞き、福鉄の利用者を増やしたいと考えたからです。その際、福井のいい点を利用していけたらいいのではないのかと考えました。また、武生高校の現三年生にアンケートにアンケートをとったところ、47%が通学での利用で、観光での利用は34%となりました。これを踏まえて、既に多く利用されている通勤通学など日常生活での利用ではなく観光での利用者を増やす事を目標に決めました。

## 研究方法

研究は、駅ごとの観光スポットを探し、それぞれの駅ごとにポスターにまとめたものを駅に掲示させて頂くという方法をとりました。初めに、西鯖江駅、神明駅、ベル前駅、田原町駅の4つの駅周辺のおすすめスポットを探し地図を作りました。発表の際に、4つの地図を紹介しましたが、「場所を絞る」「ターゲット層を定めてそれに合った地図を作る」といった改善方法をご指摘いただき、場所は利用者は多いもの利用者のほとんどが通勤通学目的である神明駅、ターゲットは10代~30代までの女性としました。また、福鉄の利用者を増やすためにはどのようなポスターがより適しているかを探るために、イラストを用いたものと画像を用いたものを用意し、どちらがより興味を惹けるかを調査しました。

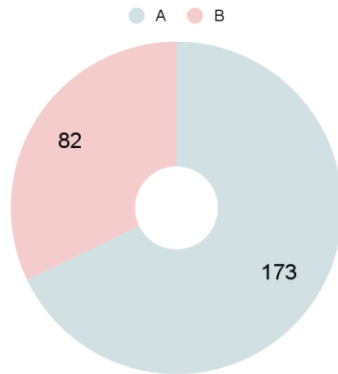
調査は、[4月23日の13時から16時まで神明駅でインタビュー] [Instagramのストーリーでアンケート] [4月22日から30日までの一週間に神明駅に張り出してシール投票] の三種類に分けて調査しました。インタビューについてはターゲットである10代から30代の女性を中心に行いました。質問の内容は、1つ目が「写真を用いたポスターとイラストを用いたポスターとどちらのポスターがより神明駅の魅力を伝えられるか」2つ目が「ポスターに載せた4つの店のうち知っているお店はあるかどうか」です。

## 研究結果

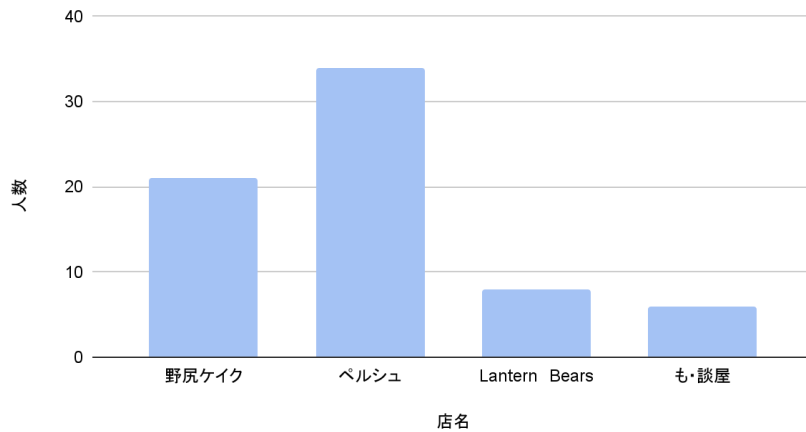
画像を用いたポスターとイラストを用いたポスターどちらが神明駅の魅力が伝わるかという質問1について画像を用いたポスターを選んだ人は173人、イラストを用いたポスターを選んだ人は82人で画像を用いたポスターを選んだ人が多かったです。また、神明駅周辺の4つの店(ペルシュ、野尻けいく、も・談や、LanternBears)を知っているかという質問2については、45の方にインタビューしたところペルシュを知っていた方が34人、野尻けいくを知っていた方が21人、LanternBearsを知っていた方が8人、も・談やを知っていた方が6人という結果でペルシュが一番知名度が高いということがわかりました。

## 調査結果1

ポスターについて



## 調査結果2



## 考察

結果からイラストより画像を用いたほうがより魅力が伝わることと、駅を利用する人にはあまり知られていない駅周辺のお店もあることがわかりました。また、神明駅周辺のお店の知名度とお店から駅までの距離の関係から駅からの距離が遠いほど知名度が高いことがわかりました。したがって福鉄をもっと観光やお出かけに使ってもらうためには、福鉄周辺の店を広めたり、福鉄と周辺の店を絡めた宣伝するのが重要だと思いました。

## 残った課題

残った課題としては、駅周辺の店を広めるためにはどうしたらいいか、もっと多くの人の目にとまるようなポスターにするにはどうしたらいいか、ということが挙げられました。それらの課題を解決する方法として、インスタグラムやティックトックなどの SNS を通じた福鉄と駅周辺のお店を絡めた宣伝をしたり、配色や大きさを変えてより目立つようなポスターにしたりする事が必要だと思いました。

# 安心して気軽に利用できる福井鉄道を目指して

5-G 班

## 要旨

北陸新幹線開通後、県外の方が多く来県することが予想される。それに伴って福井鉄道の利用者も増えるのではないかと考えた。そこで福井鉄道さんのご協力の下「安心して気軽に利用できる福井鉄道」という研究テーマで研究することにした。アンケートの結果やメンバーとの話し合いのもとでまとめた研究結果などを記していく。

## 1 研究の動機

2024 年に北陸新幹線が開通することによって福井鉄道にどのような影響があるのか気になったため研究を始めた。研究を進める過程で、福井鉄道を利用する上での課題を見つけたため、このテーマを設定した。

## 2 仮説

実施した福井鉄道に関するアンケートや実体験より私達は電車の利用の仕方をポスターで説明することによって福井鉄道を安心して気軽に利用できると考えた。

## 3 研究方法

アンケート①を実施し、そこから得られた課題を解決するためにポスターを設置。設置したポスターの効果やポスターに対する意見を調べるために、アンケート②を実施。

※アンケート①…福井鉄道と JR の便利な点、不便な点をそれぞれ Google フォームで実施。

期間(R4 10/21~R5 1/18)

アンケート②…神明駅(福井鉄道 鯖江市神明町二丁目9)にポスターを掲載させていただき、そのポスター上に Google フォームの QR コードを設置し、実施。 期間(R5 3/24~R5 4/10)

**福井鉄道の乗り方**

**有人駅 乗車時**  
券売機で乗車券を購入  
券売機では電子決済が可能  
駅員に乗車券を提示する  
乗車

**降車時**  
近くのドアから降りる  
駅員に乗車券を渡す  
たけふ前 ▶ 福井駅

**無人駅 乗車時**  
ホームに入る  
乗車  
電車のドア横の整理券をとる

**降車時**  
進行方向一番前のドアに行く  
運賃、整理券、きっぷを運転席後ろの運賃収受箱に入れる  
両替機は運賃箱横(千円札まで対応)

¥1,000

アンケートにご協力お願いします

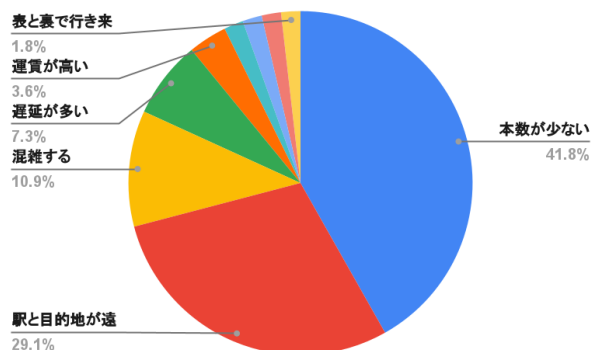
気軽に福鉄を利用してみよう  
お問い合わせ 総務課生野：0778-22-0617

↑掲載したポスター

## 4 研究結果

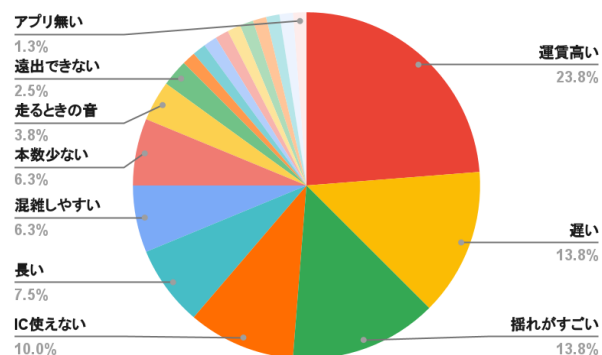
### 【アンケート①】

#### (i) JR の不便な点



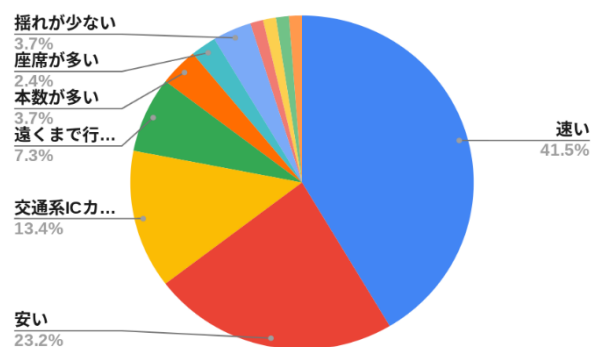
- ・本数が少ない
- ・運賃が高い
- ・駅と目的地が遠い

#### (ii) 福鉄の不便な点



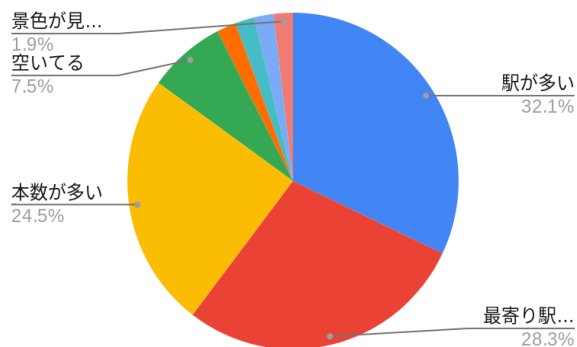
- ・駅がわかりにくい
- ・乗り方がわからない

#### (iii) JR の便利な点



- ・速い
- ・安い
- ・交通系 IC カードが使える

#### (iv) 福鉄の便利な点



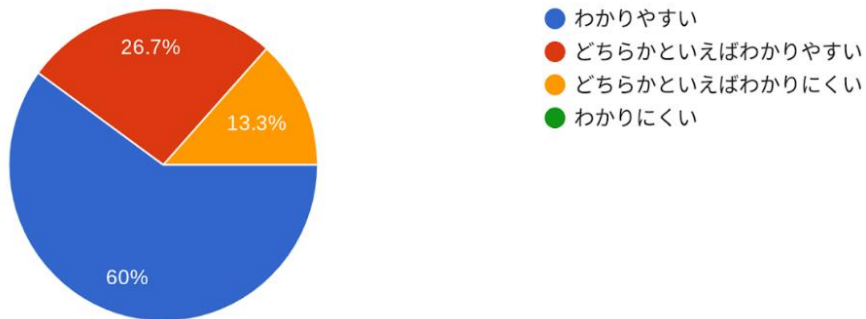
- ・駅が多い
- ・最寄り駅が近い
- ・本数が多い

### 【考察①】

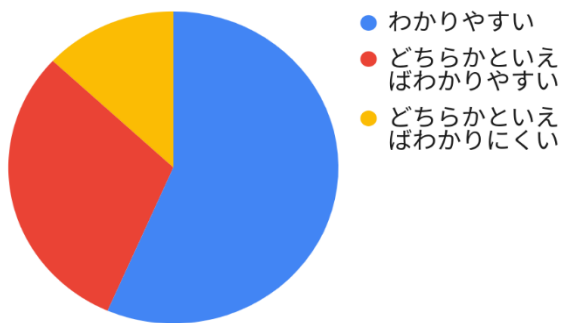
上記の4つのアンケートから福鉄の改善点として運賃、ゆれ、ICカード、本数増加が主にあげられる。これらをインターネットを用いたり中間発表でお尋ねしたりして私達なりに分析した。ICカードについては現在導入が進んでいる。本数増加は単線であり行き違いが必要であるため不可能であると伺った。ゆれはレールの改善などが必要であることから私達の力では変えられないと考えた。そこで再度私達が利用したときに困ったことを話し合った。すると、初めて福井鉄道さんを利用するときに乗り方がわからないという意見が多数あったので、「福井鉄道の乗り方」という観点で、ポスター制作をしていくことにした。

### 【アンケート②】

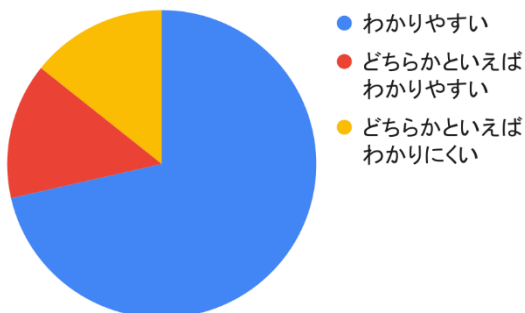
(i)ポスターは見やすいか



(ii)ポスターはわかりやすいか(乗り方が分かる人)



(iii)ポスターはわかりやすいか(乗り方が分からない人)



#### (iv)ポスターに対する意見

- ・色が多すぎてどこを見ればいいのかわからなくなる。
- ・もう少し黒を使ったほうがまとまる。

#### (v)どこに設置されているポスターが目につくか

- ・切符売り場
- ・電車の中
- ・視線と同じ高さ
- ・時刻表の横

### 5 今後の課題

- ・アンケートの回答者が主に高校生になってしまった

→利用者に直接インタビューをするなどして幅広い年齢層の意見を取り入れればよかった

- ・ポスターの方法以外に何かいい案はなかったのか

→ポスターだと見る人が限られたり素通りする人が多いので、SNSを用いるなどもっといい方法があるのではないかと思った。

- ・せっかくJRとの比較をしたのならば、JRの良かった点を福井鉄道にもたらすことはできなかったのか、逆に福井鉄道の良かった点をJRにもたらすことができなかったのかという意見もいただきました。

→もう少し視野を広くして、多方面から研究すれば良かった。

○本研究の遂行に当たり、終始多大なご指導・ご指摘を賜った、澤崎様をはじめ、福井鉄道株式会社の皆様に深謝致します。

### 6 参考文献

福井鉄道株式会社公式 HP

<https://fukutetsu.jp/link.php>

福井新聞 ONLINE (IC カード)

<https://www.fukuishimbun.co.jp/articles/-/1721604>

Little story (電車 揺れ削減)

<https://woodbat3.com/2825/>

# SNS で抜本的改革

6-B班

## \* 要旨 \*

本論文では、ソーシャルネットワーキングサービス(SNS)の効果的な利用に焦点を当て、鉄道の利用促進につながる情報発信の向上について分析した。研究を通じて、SNS を活用することでブランド認知度の向上や顧客との関係構築につながる可能性を探求した。具体的な情報発信戦略やコミュニケーション手法の提案に加えて、SNS 活用の効果測定と改善についても検討した。本研究の成果は、企業が SNS を有効に活用して情報発信とコミュニケーションを向上させるための指針となることが期待される。

## 1.はじめに

私たちは、福井鉄道さんと課題研究をしたいというメンバーが、有志で集まり、研究を開始した。そこで、研究テーマを考えたところ、いつも拝見している福井鉄道さんの SNS の話題が挙がった。その際、高校生ならではの視点から SNS についての研究を行いたいと思い、企画した。

## 2.研究方法

現在使用されている SNS の利用用途を知り、行っている事業の改善方法や新しい事業を考えて、その内容や経済効果を研究する。また、自分たちが考えた事業の効果をグラフにまとめる。

## 3.研究結果

行われている SNS の事業で YouTube の新たな活用方法として shorts の提案と新たな SNS として TikTok の利用を提案した。またその中で、自分たちが考える動画の需要とそれによる効果を考えグラフにまとめ発表した。

## 4.そこからの考察

SNS には様々な需要があることがわかり、それを効率よく活用していくことで、福井鉄道の認知度の向上とブランド価値のアップを期待できると感じた。知名度を向上させることによって、県内や県外からも利用がより増えると考えた。

## 5.今後の課題について

SNS はこれから更に発展していくと考えられ早期導入が必要とされるが、多くの SNS を利用することで得られるものもあるが、指針を見失ってしまう可能性もある。アカウントを作っても、多くの人に見てもらえるかどうかは別問題なので、しっかりと認知される戦略を考える必要がある。ネタ切れで投稿頻度が下がると、閲覧数が減少する可能性があるため、継続的に投稿できるようにしなければならない。

## 6.参考文献

福井鉄道ホームページ: <https://fukutetsu.jp/>

” Instagram: <https://www.instagram.com/fukuitetsudo/>

” Twitter: [https://twitter.com/fukutetsu\\_info](https://twitter.com/fukutetsu_info)

” YouTube: <https://www.youtube.com/channel/UC-uPSXbbDN9LVVecjTwjTzA>

SNS の相乗効果: <http://f-light.co.jp/content-marketing/sns-relation/>

TikTok 成功例: <https://grove.tokyo/media/g0150/>



# 福井鉄道に駅弁を

7-B班

## 要旨

私たちの班は、福井鉄道に食を取り入れて観光客を増やす、福井の食を弁当に取り入れて地産地消で地域活性化を目指すことを目的として、「福井鉄道に駅弁を」というテーマのもと研究を行いました。これを調べるための研究方法として武生高校生に駅弁に関するアンケートを行い、そのアンケートの結果を元に具体的な案を作成しました。その成果として駅弁に需要があることが分かり、観光客の利用者数増加に繋げることができるという見解が得られました。

## 動機・目的

2024年の新幹線開通により、福井県は首都圏と直結するとともに、中京、関西との時間距離も短縮され、三大都市圏とのアクセスが極めて有利な地域になります。この機に、たくさんの観光客や新幹線利用者が福井に来る、このチャンスを最大限に活かしていく必要があります。特に、2025年には大阪・関西万博が開催され、訪日外国人のさらなる増加が見込まれています。そこで私達は新幹線開業による観光客が多く来ることを見越して福井鉄道に食を取り入れ利用者を増やそうと考えました。福井鉄道で新幹線による観光客の利用者へ駅弁を提供することで福井にどれだけ貢献できるのかを研究していきたいと思います。

## 研究方法

- ① 駅弁についてのアンケートを行い、人気が高いものを商品化する
- ② アンケートの結果を元に駅弁の具体的な案を考える
- ③ 弁当の原材料を調べる
- ④ 弁当に使う福井産の食べ物の原材料から駅弁でどれだけ福井に還元できるか調べる
- ⑤ 具体的な販売方法を考える

## 研究結果

### ① アンケート結果

Q、いくらなら買いますか？

「1000円以下」7割、「1000円以上 1500円以下」2割、「1500円以上」1割

Q、駅弁にあったら嬉しい福井の名産品は？

「ソースカツ丼」32%、「若狭牛」24%、「ボルガライス」14%

「越前がに」14%、「さば」13%、「越前うに」1%

### ②③ 駅弁内容

○サバ弁当：原価率 45%・売価 1088円・原材料 490円

材料：サバ、ほうれん草の胡麻和え、ご飯、梅干し、厚焼き玉子、煮物（油揚げ、ひき肉、グリーンピース、人参）

○恐竜弁当(弁当箱の形を卵型に):原価率 45%・売価 1222 円・原材料 550 円

材料:骨付き肉、ゆで卵(恐竜の焼印を入れる)、ご飯、レタス、ブロッコリー、ミニトマト

○ソースカツ丼弁当:原価率 45%・売価 1311 円・原材料 590 円

材料:ソースカツ、ご飯、紅生姜、味玉、漬物、らっきょう

#### ④利益(1日15個ずつ販売した場合)

※アンケートの結果や駅弁の平均的な売上から1日15個売ると良いから15個に設定

支出費(原材料等):24450円

売上高:54315円

利益(売上高-支出費):29865円

#### ④福井への還元率(駅弁で1日に使う福井県産の食材)

原材料:10100円

#### ⑤販売方法

・各駅(有人駅)にあるグッズ販売所で販売する

例:たけふ新駅、神明駅、田原町駅

・ふくぜんフェスタや廃線列車の中に販売所を設け駅弁を提供するイベントを開くなどして イベントを通して地域住民への福鉄の駅弁の地名度を上げて販売する

#### 結論

福井鉄道に駅弁を取り入れることで、食を通じて福井に貢献できるという結論に至りました。また、地産地消が推進されて地域の活性化を促進できる、というメリットをうみだすこともできます。

#### 考察

企業の方からいただいたアドバイスを元に設定した駅弁の値段や弁当の平均原価率が45%だから45%にしたことから一定の利益が福井鉄道に見込まれることから、弁当の種類を増やして行けばより多くの利益を得ることができると考えられます

また、順調に福井鉄道の駅弁が発展していけば、販売個数を増やしたり期間限定商品を出したりすることでもより多くの利益を見込むことができます

駅弁の発展に伴い福井鉄道の利用者数増加も考えられます

課題としては、観光者の福鉄の駅弁の需要量が不明瞭な点や具体的な材料の注文先、駅弁作成の委託業者の設定ができなかったために、原材料等の仮定が不正確で販売個数やコスト(人件費、輸送料等)の正確な数値を出すことができませんでした。また、販売だけに重点を置き車内飲食のケースを想定していなかったため運営方法が曖昧になってしまいました。また、アンケートを武生高校生にしか行うことができず、観光客に向けたものなのに武生高校生のデータしか出すことができませんでした。

参考文献 <https://www.kikkoman.co.jp/homecook/search/recipe/00052568/index.html>

# 福井鉄道を全国へ

8組 E 班

## Abstract

私達は、SNSを利用して、どうしたら福井鉄道の魅力を県外から来る旅行者により伝えられるかについて研究しました。現在、公式 Instagram で発信を行っていますが、投稿内容や形式が見る人の需要に合っていることで、福井鉄道が全国に伝わると考えました。そこで、駅紹介をテーマに形式を3つに分けて調査し、アンケートで投稿してほしい内容を答えていただきました。それらの研究から、動画形式が1番福井鉄道を知らない人にも伝わりやすく、車両やイベントの様子を投稿すると、より多くの興味を引くことができるということが分かりました。

## 1 はじめに

2024年春の北陸新幹線開通に伴い、日本各地から福井へ来て頂く機会が増えると考えられるので、その方々に向けて SNS (Instagram) を使って福井鉄道のことを知ることができる環境を作ることによって利用者を増やすことを目的としてこのテーマを設定しました。仮説として、人は視覚から得ることができる情報は全体の83%、聴覚から得ることができる情報は全体の11%ということから、視覚・聴覚の両方から情報を得ることができるリール(動画形式)が、福井鉄道のより多くの魅力を伝えるために最善の方法であると考えました。また、投稿内容は、県外の人にも来たくなるような駅周辺の情報がいいのではないかと考えました。

## 2 研究方法

①福井鉄道さんの公式 Instagram のアカウントを使わせていただき二週間投稿。

今回は条件を揃えるために例として駅紹介をテーマとした。

(投稿内容) i .写真とキャプション ver.

ii .リール(動画) ver.

iii .写真、文字をすべて画像にまとめた ver.

その後、いいね数などから需要のある投稿内容について考察、それを踏まえて再度投稿する。

↓実際の投稿



- i.写真とキャプション ver.                      iii.写真、文字をすべて画像にまとめた ver.
- ii.リール ver. ([https://www.instagram.com/reel/CpROrIFAp\\_w/](https://www.instagram.com/reel/CpROrIFAp_w/))

②アンケート調査

- (内容)・インスタ投稿についてどの投稿が良いと思ったか
- ・投稿についての意見

3 研究結果

①公式 Instagram の投稿について

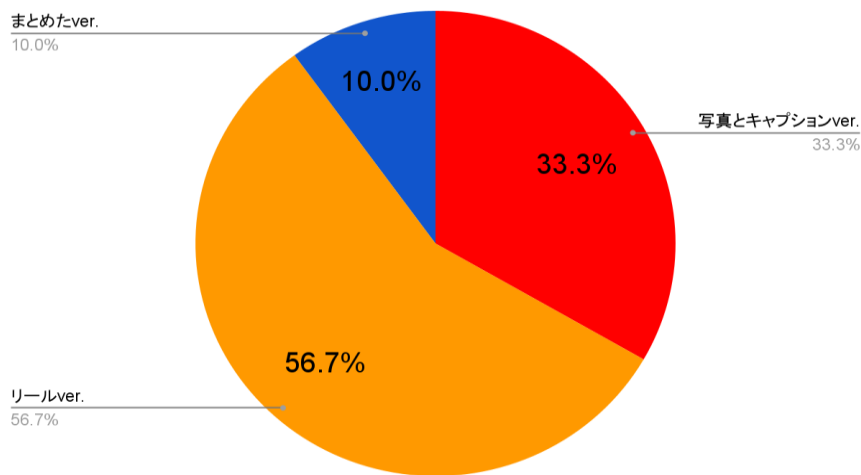
|                | いいね数 | コメント数 | 閲覧数 |
|----------------|------|-------|-----|
| まとめた ver.      | 194  | 0     | —   |
| リール ver.       | 194  | 0     | 520 |
| 写真とキャプション ver. | 130  | 0     | —   |

(調査期間 3/2～3/15)

※リール ver.の閲覧数は調査期間終了 1 週間後、100 回増加

②アンケート結果

Q、3 つの投稿のうち、最も良いと思うものを選んでください。



(アンケート期間 1 週間)

アンケートで頂いたご意見

- ・リールは最後まで見るのに時間がかかるので、画像投稿のほうが手軽に見ることができる
- ・まとめた ver.はシンプルのため、関心をそそられにくい
- ・リール ver.にも路線図がほしい。
- ・季節やイベントなどのきれいな風景を見たい。

## 4 考察

### <研究①>

- ・いいね数からキャプションはコメント欄に書いたほうがいい
- ・写真や動画など人目でわかる情報がある方が分かりやすく見やすい
- ・動画は時間が経ってもたくさんの人の目に映りやすい
- ・リールをたくさん利用すると良い

### <今までの投稿から>

- ・電車やバス本体が写っている方がいいねが多い
- ・イベントの投稿のいいねが多い

### <アンケートから>

- ・まとめた ver.はシンプルなため関心をそそられにくい
- ・季節やイベントなどきれいな風景を見たい
- ・路線図があると分かりやすい
- ・リールは最後まで見るのに時間がかかる→画像の投稿のほうが手軽に見える

↓ まとめると

### <最善の投稿>

- ・リール投稿
- ・イベントなどの投稿を積極的に取り入れる
- ・電車本体の写真、動画を入れる
- ・路線図などを入れる

## 5 今後の課題

- ・他の鉄道会社の SNS と比較し、良い点は取り入れる
- ・駅紹介の種類に限らず、異なる内容の投稿についても研究する

## 6 参考文献

「産業教育機器システム便覧」(教育機器編集委員会編 日科技連出版社 1972)

## 7 謝辞

課題研究を進めるにあたり、中間発表会、メールでのアドバイスや、公式 Instagram への投稿の協力をしてくださった澤崎様、ありがとうございました。

# 福井鉄道を災害から守る

8-H班

## 要旨

私達は福井鉄道をより安全にするために、災害時の情報発信の方法について研究した。そこで北府駅周辺のハザードマップのポスターを作成することが適切だと考え、作成した。このポスターは「重ねるハザードマップ」を参考に避難経路がわかりやすく、多言語表記に対応したものにした。その後ポスターについてインタビューを行い、新たに見やすく改善したポスターを作成した。これによって以前より多くの乗客の方が災害時の情報を知ることができるようになり、福井鉄道がさらに安全になると思う。

## 1 はじめに

近年、台風や地震、大雪等の自然災害が日本列島各地で発生している。福井県でも令和4年8月に嶺北の奥越を中心に記録的な大雨が降り、JR北陸本線が約一週間運休した。そこで、もし福井鉄道を利用している際に災害が起こったら乗客はどうすればいいのかという疑問が生じた。災害への対策の重要性が高まっている今、私達は福井鉄道の乗客の方々への災害時の情報発信の方法について研究することで、より安全な福井鉄道にしたいと考えた。

私達は災害時に乗客の方々を守るために、まずは災害時の行動を知ってもらうことが大切だと考えた。災害時の情報発信の手段は様々だが、強制視認性に優れているということ、災害が起こり放送設備やインターネットが使用不可になった時でも情報を得ることができるという点から、ポスターを作成して情報を発信することにした。このポスターを掲示することで福井鉄道がより安全になるだろうと考えた。

## 2 研究方法

ポスターの内容を、災害に関する論文や、福井鉄道の駅に実際に掲示されているポスター、福井鉄道の方に頂いたアドバイスをもとに考え、作成した。

2023年3月19日に北府駅で開催された「福武線フェスタ」にご来場された方へ作成したポスターについてのインタビューを行ったり北府駅周辺を歩いたりしたに基づき、ポスターを改善し、新たに作成した。

## 3 研究結果(結果と考察でも良い)

はじめにポスターの内容について考えた。今回は武生高校の最寄り駅である北府駅に掲示するハザードマップのポスターを作成する。また、ポスターは北府駅で洪水や地震などの災害が起こり、北府駅から避難をしなければいけない場合を考えて作成した。

福井鉄道はワンマン運転で無人駅も多く、今回ポスターを作成する北府駅も無人駅である。そのため、駅で災害が起こった際に乗客が自らの力と判断で避難をしなければならないので、避難経路をわかりやすく表示するポスターにした。

加えて国土地理院の「重ねるハザードマップ」を参考に、ポスターを見る方が避難経路・洪水の際に危険な地域・必要な情報を選び組み合わせ利用ができるように工夫をした。写真①

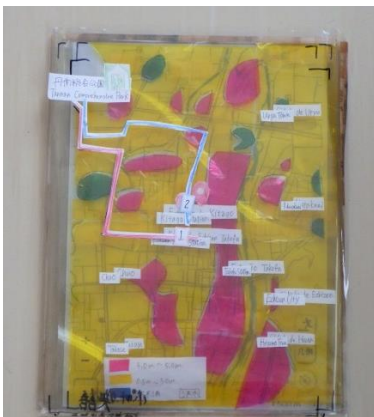
次に外国人利用者の方も安全、安心して鉄道を利用するため、ポスターも多言語表記に対応すべきだと考えた。そのため、英語と越前市にはブラジル人の方が多いのでポルトガル語での表記を追加した。写真②

また和歌山大学の西川一弘さんの「鉄道乗車中の避難情報における情報提供・避難誘導に関する一考察」の中にある調査結果の災害時にほしい情報のアンケートでは第一位が避難場所までの経路となっていたので、経路をよりわかりやすく加えた。そしてこれらの内容を詰め込んだポスターを作成した。

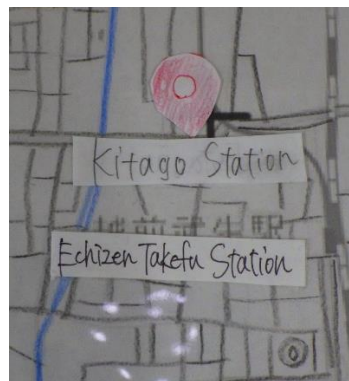
その後、私達はハザードマップを改善するために「福武線フェスタ」でインタビューを行った。インタビューは 2023 年 3 月 19 日に北府駅で開催された「福武線フェスタ」にご来場された方に私達が直接話しかけポスターを見ていただき、アンケートに答えていただいたり、改善点を指摘していただくという方式で行った。インタビューでは「重ねる工夫は良かったと思いますか」「このハザードマップは災害時に役に立つと思いますか」「災害時にこのハザードマップを利用したいと思いますか」の 3 問を質問し「はい」「いいえ」で 31 人の方に回答して頂いた。その後、ポスターについての意見も口頭で伝えて頂いた。頂いた意見として「重ねた後にもっと見やすいほうがいい」「車椅子などでも通れる避難経路を知りたい」などがあつた。写真③

これらのインタビューを参考に、実際に歩いて車椅子の方や、障害のある方でも避難できる経路を探して安全なルートと最短のルートを作成した。図①

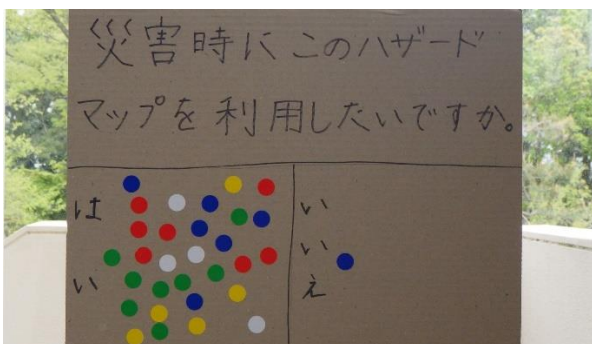
また、より見やすくなるようにポスターの素材を変更した。そして、新たに改善したポスターを作成した。図②



写真①



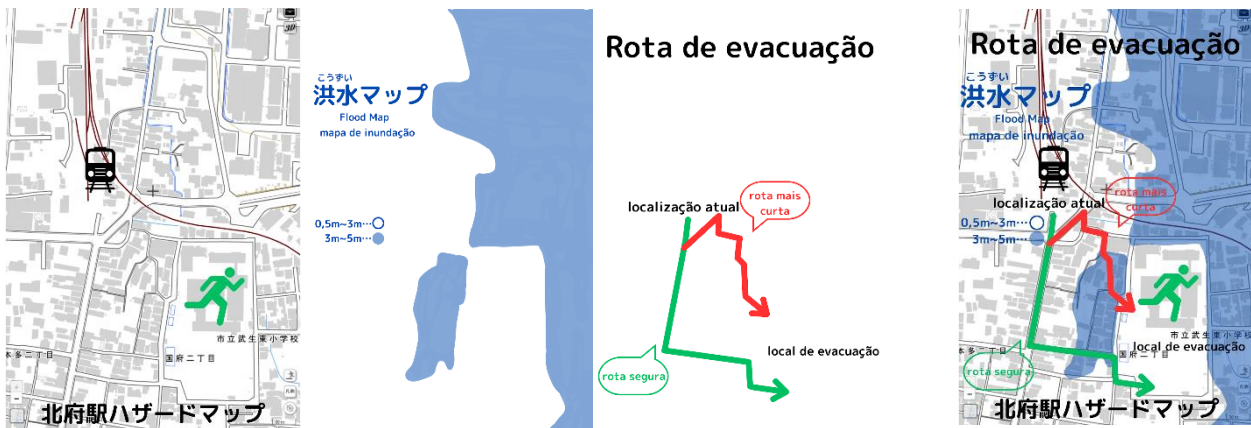
写真②



写真③



図①



図②（左の3枚のポスターを重ねると右のポスターになる）

#### 4 考察(得られた結果など)

この研究により、災害時の情報伝達手段はポスターが適切であることがわかったり、災害時に求められていることについて知ることができたりした。他にも外国人の方や身体障がい者の方に対応した災害時の情報は少ないことがわかり、この状態は良くないと思った。他にもポスターの作成やインタビューに関わってくださった方が災害時の行動について考える機会に繋がったことも良かったと思う。

ポスターを掲示することによって、より多く乗客の方が安全に福井鉄道を利用できるようになったと思う。私達の研究によって福井鉄道がさらに安全になったと思っていただけたら嬉しい。

#### 5 今後の課題

今回は災害時の対策としてポスターを作成したが、実際に災害が起こったときに本当に役に立つのかわからないので、研究の成果をはっきりと表すことができず、難しいと感じた。またポスターの効果を数値などで具体的に表すことができるとより良いと感じた。ポスターはまだまだ改善していくことができると思うので、多くの人の意見を取り入れながら改良したものができるといいと考える。

本研究を進めるにあたり、福井鉄道の澤崎様には終始適切なご助言をいただきました。心から感謝いたします。また福武線フェスタにおいて快くインタビューを受けてくださった方々にもお礼を申し上げます。最後に、福井鉄道の皆様には多大なご協力、激励をいただきました。本当にありがとうございました。

#### 6 参考文献

<http://tetsugaku-train.com/wp-content/uploads/2019/04/vol.12nishikawa2013.pdf>

<http://tetsugaku-train.com/wp-content/uploads/2019/04/vol.15nishikawa2017.pdf>

<https://disaportal.gsi.go.jp/maps/?ll=35.371135,138.735352&z=5&base=pale&vs=c1j0l0u0t0h0z>